

4. 継続雇用対象者選考評価表の例

継続雇用

対象者選考評価表

平成 年 月 日

部 門	役 職・ 担当業務	現在等級	氏 名	入社年月日	勤 続 年 数
選考者名	1次選考	役員選考	選考 確定	対象・非対象	必要スキル・資格等

継続雇用の希望の有無	健 康 状 態	保有スキル・資格とその評価		
希望する・希望しない	健康診断結果：【A・B・C】 既往症等：			
過去3年間の人事考課結果	年 月【 】	年 月【 】	年 月【 】	

選考基準：原則として本人が継続雇用を希望し、勤続年数が〇〇年以上で必要なスキルレベルにあること。また、〇〇等級以上で、いずれの項目においても〇〇以上の評価であること。これらを総合して確定評価を行う。

仕事のプロセス・勤務状況評価

評 定 項 目	要 素	内 容	一 次	役 員	確 定	備 考	
			5～1	5～1	5～1		
1 仕事の出来栄	仕事の質 出来上がりの姿	仕事の質は十分期待に応えるものであったか 仕事の出来上がりの姿には満足できたか					
2 仕事の能率	仕事の速さ	人より短時間で正確に仕事をこなすことができたか					
3 仕事のプロセス	手段の適切さ 時間管理	目標達成のための手段は適切であったか 仕事の時間管理が計画的に行えたか					
4 労働の提供	必要な労働量の提供	労働量の提供は十分行われているか					
5 基本的業務知識	業務に関する基本事項の 理解	行っている業務の意義と仕組み、必要とする知識 等について基本的な理解があるか					
6 報・連・相	素早く正しい報告・連絡 積極的な相談	報告・連絡は、素早く正しく、要領を得たもので あったか 疑問点は常に相談しているか					
7 主体的意識と 行動	自発的な仕事への 取り組み	言われたことだけでなく自発的に仕事に取り組ん できたか、いやな仕事も進んで行ったか					
8 チームワーク	役立ち度	自分の役割が理解でき、他人と協調して仕事をや り遂げることができたか（他人の役に立っている か）					
9 自己の能力開発	自己啓発 目標チャレンジ	自分の能力開発課題を持ち、獲得に向けて努力し ているか（学習しているか）					
10 会社の方針や 目標の理解	会社の方針・目標・戦略 の理解	会社が何を考え、何を目標に、どのような行動を 行おうとしているかを理解しているか					
11 責任	責任回避や転嫁行動の 有無	責任を回避した人に転嫁しなかったか 他人の失敗にも協力して解決に取り組んだか					
12 規律	約束・納期・ルール の順守	決められた約束・納期・ルールを守っているか それが継続されているか					
<評価の基準> 極めて優れている・・・5 やや劣っている・・・2 優れている・・・4 劣っている・・・1 普通・・・3			総 合 計				
			平均(例3.24=第3位四捨五入)				
			最 終 確 定				

継続雇用 の 形 態	形態：勤務延長・再雇用（ 年） 身分：社員・嘱託・契約・短時間 職務：変更なし・（ ）	附 帯 条 件 等	賃 金：基本給（ ） 手当（ ） 役職・資格：変更なし・（ ） 配置転換：変更なし・（ ）
---------------	---	--------------	---